



2011-12年度国際ロータリーのテーマ

# こころの中を みつめよう博愛を 広げるために

RI 会長：カルヤン・バナルジー  
2800 地区ガバナー：細谷 伸夫  
ガバナー補佐：本多 信昭  
会長：武田 寿美男 幹事：伊勢 和正  
クラブ会報委員会  
委員長：太田 幸一郎  
委員：青山 恵一郎 木村 政則  
金井 和義 相沢 そのみ

## 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

### 第1914 回例会

2011-9/6 (火) 天気 (晴れ)

□ 例会場：ホテルキャッスル  
□ 点 鐘：PM12:30 武田寿美男 会長

□ 司会進行 (SAA)：神崎 祐子 君  
□ ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

#### 会長挨拶



皆さんこんにちは、今日は初めてお客様のご紹介からさせていただきますと思います。日本 ALS 協会山形県副支部長川越隼雄さん、山形北ロータリークラブ会長庄司建郎さん、同じく、山形北ロータリークラブ、パストガバナー補佐中村昂三郎さん、今日は後ほど先日行われました ALS 協会チャリティーゴルフコンペのチャリティー金および支援金の贈呈がござります。そのためにお越しいただきました。それから本日のゲストスピーカー布施魔子さんです。よろしくお願ひいたします。

さて今月は新世代月間です。ロータリーでは、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、

ライラ等が定番プログラムになっております。これはこれとして、先日教育者のパストガバナーにお会いいたしました。その時に子供たちに接する時はどのようにすればよろしいのでしょうか？と質問してみました。答えはこうでした。

「子供はまず両親はじめ周りの大人たちの“物まね”から入り、成長するにしがたい社会の空気やシステムを瞬く間に“吸い取り紙”のように吸収してゆきます。ですから大人は子供たちの模範として生きなければならぬし、物事の判断は損得ではなく良い事が悪い事が善か悪かとするものだと教えてゆくべきです。この二つが今も昔も変わらぬ子育て、教育、躾の基本ですね。」とのことでした。

今月はせつかくの新世代月間です。皆さんもこのような二点から子供達にどのように映っているのか、子供達にどう接しているのか、少し考えてみてはいかがでしょうか。

ビジター紹介  
(山形北) 庄司 建郎 君・中村昂三郎 君

#### 幹事報告 伊勢 和正 幹事

- 9月13日18:30ワシントンホテルで事務局運営会議が鈴木政康委員長のもと開催されます。7ロータリークラブの前・現幹事が委員です。鈴木委員長大変ですが宜しくお願いします。
- 9月20日はつるやホテルさんでも煮会例会、また25日は土曜日ですが例会変更で佐藤総さんの田んぼで稲刈り例会です。それぞれについてファックスで出欠をお願い致します。
- 10月2日日曜日は第37回7ロータリー親善ゴルフ大会です。何卒多くのご参加をお願い致します。
- 都合で例会に出席できない会員は、是非メークアップをお願いいたします。他クラブに出席してそのクラブの話などいただければ最高です。どなたか是非宜しくお願いいたします。
- 例会終了後理事会を開催いたしますので、理事の皆様はご出席お願いいたします。

#### 金森 正耕 君

このたび私の母が103歳で鬼籍に入りました。本人は密葬を希望しておりましたが、黒田さん、金子さん、直前会長の武田さんの三方から大変お世話になった中で“金森そんな訳にはいかないだろう”と言っていただき、ロータリーの方をお願い申し上げたところがたくさんの方において頂きました。大変感謝いたしております。このたびは本当にありがとうございました。

#### 委員会報告

##### 親睦委員会 神崎 祐子 さん

9月の会員誕生日は、阿部浩一君、布施富将君、金井和義君、谷口義洋君の4名のみなさんです。



#### ALS チャリティーゴルフコンペ支援金贈呈式 伊勢 和正 幹事 金森正耕実行委員長

ALSの寄付は本日お越しいただいた北クラブの中村パスト会長の提案です。南クラブと北クラブ25年間コンペを開催している中で、南クラブが毎回賞を取っているものですから、15年ほど前からそろそろ中折れでいいじゃないかという話も出ておりましたが、お盆にゴルフができるなんて本当に幸せなことだと思います。この幸せを少しでもお分けできればということが趣旨でスタートいたしました。出来ることから未来永劫続けていければと思っております。



##### 庄司建郎山形北ロータリークラブ会長

皆さんこんにちは、山形北クラブの庄司建郎です。本日はお招きいただきましてまことにありがとうございます。例会の出席率も高く非常に雰囲気の良い例会だということを感じました。2800地区のクラブ数が52クラブ有りますが、会員数の減少が続いております。山形、山形西、山形南、山形北の山形市内の4クラブが50人以上の会員数を誇っております。その中で南クラブさんは日本ALS協会との提携をなさって、私どももそこに参加させていただいていることが大変うれしく思っております。今後ともご協力させていただきたいと思っております。本日はまことにありがとうございました。

##### 川越隼雄日本ALS協会山形県副支部長

皆さんこんにちは。日本ALS協会山形県副支部長兼事務局局長ということで活動しております川越隼雄です。皆様方にはALSチャリティーゴルフコンペを開催していただきありがとうございます。チャリティーゴルフコンペで支援していただいたお金は患者さんのために有効に使わせていただきたいと思います。現在県内に122名の患者さんがおられます。その中で72名の患者さんが重症ということで呼吸器を付けて生活しております。停電の折にも保健所などの協力を得て非常用電源のある病院などに入院させていただきました。これも皆様のご支援の下、私どもの活動できた結果だと思っております。皆様方には今後ともご支援いただけますようお願い申し上げますとともに、御礼申し上げます。本日はまことにありがとうございました。



例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

■ニコニコBOX 宮舘 順治 君

金森 正耕 君 母の葬儀の際には皆様大変お世話になりました。  
 布施 富将 君 誕生日のお祝いありがとうございます。  
 谷口 義洋 君 誕生日のお祝いありがとうございます。  
 庄司建郎 さん 本日はお招きいただきありがとうございます。  
 (北クラブ)

中村昂三郎さん 北クラブが負け続けたわけではなく、勝った時もあり  
 (北クラブ) あります。北クラブの名誉のために付け加えさせていただきます。

ゲスト卓話

『千歳栄様と布施哲太郎』

女流画家 (山辺在住) 布施 魔子 氏



本日は皆様お呼びいただきましてありがとうございます。私の主人布施哲太郎は誰とも会わない、勤めもしない、ただ絵を描くだけ。絵を書いても売りません。本当に不思議な人です。布施の家は江戸時代からの医者の家系でした。ですが布施は今の山形東高校卒業後、芸大を受験し落ちました。兄は小説家になり、一番下は学校の先生になりました。布施はプライドが高く、着るものも化繊は着ないなどなんとも言えないとてつもない性格の持ち主です。芸大を落ちた後デッサンばかり7年間書いたそうです。なぜデッサンばかりしたかという、ダ・ヴィンチが相当デッサン力があったうまいと思ったそうです。それでダ・ヴィンチと自分を比べようと思い7年間色彩をやらずにデッサンだけをやったそうです。私も絵描きさんをずいぶん見ましたがそういう人は初めてでした。こんな人が世の中にいるんだと思いました。

その後二科の研究所に入りました。熊谷守一に師事しました。その後西田幾多郎に師事したいと東洋大学に入りました。3年でやめましたけど。

昭和40年に山形に帰ってまいりまして、その時にロータリーで何か話してくれと頼まれました。口下手の布施がどんな話をしたのか尋ねてみたところ、画家はすり鉢の底にマグマが煮えたぎるような絵を書かなくては駄目だと話したそうです。私は画家はそういうものじゃなきゃ駄目かと目が覚めた思いでした。その時のロータリーで千歳栄さんと出会われたようです。千歳栄さんは当時住んでいた大森住宅まで訪ねてこられて1日中絵の話をしておられました。ある時1枚絵が欲しいと言われて、1枚の小さな絵を私が届けにいきました。その絵を見られて、「サインがありません、この絵にはサインを入れてください」と言われて、その絵を持ち帰り夜通し絵を描いて朝焼けのころに仕上がりました。それを千歳さんに伝えたところ、ただサインをするだけでなく一晩かけてサインを入れ絵の修正をする、そのひたむきさに非常に感動を与えたようでした。これが布施の絵に非常に興味を持っていただいたはじめだと思っています。

新潟の寺泊の称名寺さんという所に13年間泊りがけで絵を書きに行きました。その間に一度もお金を取られたことが無いんです。もくもくと絵を書く態度を見てお寺さんは布施さんからはお金はいただけませんとおっしゃるんです。そういった絵を書く場所に必ず千歳会長がお見えになるんです。どういところを描いてるのか、どんな絵を描いてるのか、事細かに説明をして見ていただきました。布施哲太郎という人は昔から立派なパトロンがつく人です。

3号の絵が県展で入賞したことがあるんです。授賞式に出るのかと思ったら出なかった。人にあげた絵をいただいた人が応募したらしく、人にあげた物だからと言って出なかった。誰にあげたかも言わないんです。世には出ないけど、絵を描くことに媚びない、なぜそうなのか尋ねてみました。そしたら、写楽みたいな生き方が好きだ、写楽みたいになりたい、どこの誰だかよく解らないこの人物が憧れたただそれだけ。今95歳ですけども本人は絵を描きたい体力が無く筆はもてるけれどもキャンパスまで筆が行かない、それでも描きたいんです。画家としての根性、写楽になりたい気持ちはいつまでも持っているんです。千歳会長は時おり訪ねてくれて“布施さん俺はいつでも来るからね”と目を潤ませながらおっしゃってくれます。

何かご質問が無ければ終わらせていただきます、どうもありがとうございました。



9月6日の  
 食事です。



○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	54名		37名	
前回修正	54名	44名	43名	97.73%
他クラブで メークアップ された 会員	(山形中央) 鈴木 利明 伊藤 誠 佐藤 親男 寺崎 利彦 青山右エ門 加藤 昭弘			